

2026年4月30日

アルプスアルパイン株式会社
アルパインマーケティング株式会社

ドライブレコーダー搭載デジタルミラー「DVR-DM1246A シリーズ」
世界三大デザイン賞のひとつ「Red Dot Design Award 2026」
(レッドドット・デザインアワード) を受賞

電子部品、カーエレクトロニクス関連製品の開発・製造・販売を行うアルプスアルパイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役 社長 CEO：泉 英男）と、そのグループ会社であるアルパインマーケティング株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役：酒井 龍哉）が企画・販売するドライブレコーダー搭載デジタルミラー「DVR-DM1246A シリーズ」が、世界三大デザイン賞のひとつである「Red Dot Design Award 2026」（レッドドット・デザインアワード）をプロダクトデザイン部門で受賞しました。



red dot winner 2026



DVR-DM1246A-IC (12型・車内用リアカメラモデル)

■ Red Dot Design Award (レッドドット・デザインアワード) とは

「レッドドット・デザインアワード」は、ドイツのノルトライン・ヴェストファーレン・デザインセンター (Design Zentrum Nordrhein Westfalen) が主催し、1955年より毎年一回開催されている国際的に権威のあるデザイン賞です。「iF デザイン賞 (iF design award)」(ドイツ)、「IDEA 賞 (International Design Excellence Award)」(アメリカ) と並び、世界三大デザイン賞のひとつに数えられる権威ある賞で、「プロダクトデザイン」「ブランド&コミュニケーションデザイン」「デザインコンセプト」の3つの部門に分かれ、世界的なデザインの専門家が審査します。毎年多くの企業、組織、デザイナーから応募があり、デザインの革新性、機能性、人間工学、エコロジー、耐久性などの基準から審査され、優れた製品に贈られます。

■ 機能性と洗練のデザインを両立した DVR-DM1246A シリーズ

今回、レッドドット・デザインアワードのプロダクトデザイン部門を受賞した DVR-DM1246A シリーズは、自動車の後方視界 (ミラー視界) に関する国際基準「UN-R46」に対応し、車種専用の取付けアームによるスマートな装着を実現したドライブレコーダー搭載デジタルミラーです。

本体のデザインコンセプトは「スリム&インテリジェンス」。こだわりの曲線美と愛車に調和するなめらかな背面のカーブ形状、重さを感じさせない逆台形のフォルムを実現しています。また、デザインのポイントとなるブルーのインテリジェントクリスタルキーは、美しさと機能性を両立。単なる装飾の照光キーではなく、搭載するドライブレコーダーの動作状態を青 (常時録画)・緑 (録画オフ)・赤 (衝撃録画) の3色で通知。駐車録画の動作時には赤色で点滅して周囲に知らせます。さらにミラー画面はドライバーの操作性と視認性を考慮したデザインとしています。

■ デザインと機能・性能で、安心のドライブをサポート

後方映像を高画質に映し、前方・後方も録画する DVR-DM1246A シリーズは、12型/10型の画面サイズと、車内用/車外用のリアカメラの合計4モデルをラインアップ。機能性と洗練を両立したデザインが装着した車両室内をグレードアップするとともに、美しい画質と前後2カメラのドライブレコーダーにより、安心のドライブをサポートします。



曲線美のシルエットとなめらかな背面カーブ形状



重さを感じさせないスマート&スリムな薄型筐体



中央に輝くインテリジェントクリスタルキーは、ドライブレコーダーの動作状態を3色で通知



純正ミラーから交換する車種専用アームでタフな取付けを実現

※DVR-DM1246A シリーズの詳細は、こちらをご覧ください。

<https://www.alpine.co.jp/products/d-mirror>